地域とのコミュニケーション情報発信紙

敬老園便り

【編集・発行】敬老園本部／〒386-0027 長野県上田市常磐城2256-1 2F　TEL.0268-28-1170(代)

第26号
令和元年
10月1日発行



写真：EPA辞令交付式より

家族 ＝ Gia đình

（日本語）　（ベトナム語）

p1　EPA介護福祉士候補者受け入れ
p2　あんげんじ敬老園デイサービスセンター
p3　安全第一のプロ意識を
p4　より効率化を目指して
p4　職員寮（あおば寮）建設
p5　新人職員フォローアップ研修
p6　チーム敬老園
p7　五感で味わう敬老園の食事

敬老園の理念

少子高齢化の進展に伴う様々な問題に、地域に根ざした社会福祉法人として三つの理念を掲げ、役職員が一丸となり社会貢献を致します。

敬老園は人間の尊厳を大切にし、柔軟な心をもってあらゆる可能性のある質の良い介護を目指します。

敬老園は公平公正な施設運営を旨とし、変化する時代を的確にとらえ社会に貢献する健全な経営を目指します。

敬老園は心と心の結びつきを基本とし、取り巻く全ての関係を誠意と熱意をもって構築することを目指します。

敬老園
Photo News

Newsその1

ゆっくりと　そして、長く

8月6日（火）ベトナムとの経済連携協定（EPA）に基づく、ベトナム人介護福祉士候補者7名（しものごう敬老園勤務：2名、うえだみなみ敬老園勤務：2名、しおがわ敬老園勤務：3名）の受け入れ式を法人本部で執り行い、2017年、2018年から受け入れの先輩10名を含め合計で17名となりました。

前日に上田市入りした7名の皆さんは、とても緊張した様子でしたが、斎藤理事長のベトナム語を交えた挨拶で表情も和らぎ、「ゆっくりでもいいので、日本の生活と介護に慣れていただきたい。そして、4年経ったら介護福祉士資格を取得して、敬老園で働いてほしい。」という理事長のエールに深くうなずく姿がありました。

また、ベトナム人介護福祉士候補者を代表してファム・ティ・バンさんが「これからのチャレンジを笑顔で楽しく過ごしたい。」と日本語で決意を話してくださいました。

2025年には、日本で約55万人の介護職が不足すると厚生労働省が推測しています。私たちは、介護職以外の職種（施設長・ケアマネージャー・生活相談員・リハビリ職・調理職・事務職等）も含めたチームでサービス提供をしているため、不足する職員は推測以上だと強い危機感を抱いています。敬老園が10年後、20年後も地域の皆様の期待に応え続けるためには「介護の担い手を確実なものに」していかなくてはなりません。その1つとして外国人の皆さんにも協力をしていただくべく、受け入れに取り組んでおります。

外国人の多くは、利便性の高い都市部を希望し、地方は敬遠される現状です。また、家賃や生活費等を敬老園が負担しています。人材を確保することは並大抵のことではありません。それでも、私たちは「チーム敬老園」で邁進していく所存であります。



あんしんできる
げんきになれる
じっかんできる

あんげんじ敬老園デイサービスセンター

中野市安源寺665-3



2019年4月1日に中野市デイサービスセンターつどい苑から敬老園に運営が変わり、「あんげんじ敬老園デイサービスセンター」としてスタートを切りました。敬老園では、17か所目のデイサービスセンターです。

「ご利用者が過ごしやすい空間」を考えた際に従来からのレイアウトを大きく変える必要があったため、4月～7月までフロアと浴室の改修を行いながらのサービス提供となりました。その間、ご利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

現在は、広々とした明るいフロアで美味しい食事やレクリエーション、専門職によるリハビリで楽しく笑顔あふれる時間を穏やかに過ごしていただけます。

浴室は、特殊浴槽・リフト浴槽・一般浴槽とご利用者の身体状況や体調により、使い分けができるようになったことで安全で安心した入浴ができるようになりました。もちろん、敬老園ならではのサービスである温泉活用（渋温泉）もしています。

改修前からご利用をいただいているご利用者には「とてもきれいになって気持ちがいい。」と太鼓判をいただきました。

中野市ならではの果樹園畑が見渡せ、山々の新緑を味わえる「あんげんじ敬老園デイサービスセンター」の良さをたくさんのご利用者に実感していただきたく、9月1日から定員も35名に増やしました。ご利用者の皆様に寄り添い、喜楽を共にできるデイサービスセンターを目指します！







癒やし1

温泉に入れます！

敬老園ならではの温泉活用・輸送サービス。温泉地での施設運営のほか、他地域には温泉を輸送し多くの皆さまに寛ぎと癒やしを提供しています。「体が温まる」「毎日の疲れがとれる」など大変ご好評頂いています。

癒やし2

充実したリハビリ体制！



個々の体力や目標に合わせた個別のプログラムに沿って、専任の作業療法士が実施。おひとりおひとりの「リハビリ」ニーズにお応えします！



◎あんげんじ敬老園デイサービスセンター 〒383-0052 中野市大字安源寺665-3

TEL.0269-23-1177（担当/征矢・大野）

Newsその3

安全第一のプロ意識を

私たちの移動手段として生活に欠かすことのできないものの1つ「自動車」。主にデイサービスやショートステイを中心にサービス提供時に運転する公用車と通勤やプライベートで運転する私用車。日常の中に「自動車運転」が当たり前に存在します。

敬老園は、安全運転の啓発や交通安全研修を定期的に開催しており、安全第一のプロ意識の高揚に注力をしています。

この度は、お世話になっている自動車保険会社のご協力をいただき、より実践的な交通安全研修を開催いたしました。あってはならないことですが、県外で実際に起きてしまった介護事業者の送迎事故映像を確認したり、イラストを用いて交通事故の要因を検証したりと事故の重大さを改めて考える貴重な時間となりました。

丸子地区を対象とした研修会の様子。50名以上の参加がありました。







ドライバーチェックに回答

また、自分自身の運転特性を診断するために70項目に回答するドライバーチェックを実施しました。後日、診断結果が手元に届き、自身では気付かない客観的な評価とアドバイスを参考にしながら一層の交通安全・安全運転を心がけてまいります。

★あなたの安全運転度は次のとおりです。
この診断結果を安全運転に生かして下さい。

診断項目＼診断結果	A	B	C 標準	D	E
① 交通環境適応度（周囲への気配り）	○				
② 安全態度（安全運転への心構え）	○				
③ 情緒安定度（心のおだやかさ）	○				
④ 衝動抑制度（慎重さ）	○				
総合評価					A

診断結果は、A～Eの5段階で安全運転度を示しており、Aが最も優秀でCは標準です。



News その4

より効率化を目指して

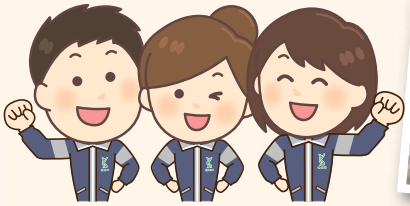
敬老園は、介護記録や介護保険請求業務の効率アップを図るためにシステムのより効果的な活用に取り組んでいます。職員ひとりひとりの生産性を高めることで生まれる「小さな時間」をたくさん集めることで、ご利用者と一緒に楽しめる外出行事の実施や気持ちにゆとりのある丁寧なサービス提供につなげていきたいと考えております。

2019年4月から働き方改革がスタートし、年次有給休暇の確実な取得や労働時間の客観的な把握等で職員が働きやすい環境整備にも努めています。



担当者による研修会の様子





建設地（写真奥がしおがわ敬老園）





News その5

職員寮【あおば寮】を建設します!

上田市丸子の塩川地区にある「しおがわ敬老園」隣地に職員寮を建設いたします（2020年2月完成予定）。8月23日（金）に建設の無事を願って地鎮祭を執り行いました。生活環境や近距離通勤等が働く職員にとって大切な条件の1つだと考えます。外国人材も含めた職員の働く環境を1つ1つ整えてまいります。

社会福祉法人
敬老園
［本部］〒386-0027 上田市常磐城2256-1
E-mail jinji@keiroen.or.jp
■法人本部 人事・教育研修部人事課【担当／山口・霜村】
0120 FreeDial 0120-70-1651
8:30～17:30
社会福祉法人敬老園 ウェブ検索



News その6

嬉しいこと、落ち込むこともありますが私たちは元気です!

～新人職員フォローアップ研修から～

皆さんは、自分が初めて社会人になった時のことを覚えていらっしゃいますか。実際に飛び込んでみないと分からないことがたくさんあり、先輩に教えていただくことをガムシャラにこなしていた記憶があります。慎重に仕事をしているつもりなのに失敗したり、迷惑をかけたりと…。ただ、いつも優しく見守ってくれた上司や小さな悩みも言えた仲間の存在に救われたことを今でも鮮明に覚えています。

入職から3か月が経過しようとしていた6月27日に新人職員フォローアップ研修を開催しました。不安や心配、とまどいにより自信がぐらつきやすい6月は、①仕事の基本姿勢を再確認②自己の振り返りによる課題抽出③悩みや不安の共有の3つをテーマにしています。

2019年4月に新卒採用で入職した31名全員が元気に集まり、久しぶりに会う同期との打ち解けの早さを嬉しく感じるとともに、研修が始まった時の真剣な表情を見て、オンオフの切り替えの上手さに頼もしさを感じました。

新人職員の感想

感想1

ご利用者のお顔とお名前、仕事の内容など覚える事がたくさんあり、失敗ばかりでした。「自分は、この仕事に向いていないだろう。」と落ち込んでいる時に先輩方や同期の仲間に話を聞いてもらえたこと、なによりご利用者の「ありがとう。」に元気をいただいています。

感想2

日々、どこからくるのか自分でも分からない不安な気持ちが心の中で渦を巻いているような気がしていました。同期の仲間も何かしらの悩みやつまずきを感じていることを一緒に共有できたことでスッと気持ちが楽になりました。

感想3

「誠実さ」「素直な心」「学ぶ姿勢」「人として人を大切に思う心」の大切さを今回の研修で改めて学びました。同期の気持ちや先輩方の体験談を聞けたことはとても貴重な時間となりました。



一所で一緒

チーム敬老園



No.12

うつくしがはら温泉敬老園
デイサービスセンター　介護職
片桐 竜登

2019年4月入職の新人職員。「覚えることがたくさんありますが、目標となる先輩や同期に恵まれているので頑張れます！」と笑顔で話しています。

ある1日の流れ

時間	内容
8:30	出勤・朝礼
8:50	ご利用者のお宅への迎え
9:20	入浴介助
12:00	昼食の提供
13:00	昼休み
14:00	ご利用者と一緒にレクレーション
15:00	おやつ・お茶やコーヒーの提供
16:00	ご利用者のお宅への送り
17:30	終礼・退勤







介護職を目指した理由やきっかけとなったエピソードがありましたら教えていただきたいです。

「誰かの役に立てるような仕事をしたい!」と考えていました。いくつか候補があった中で中学生の時に高齢者福祉施設へボランティアに行ったことが介護職になろうと思ったきっかけです。介護の仕事は、忙しくて大変だというイメージを持っていましたが、職員の方が優しく丁寧な言葉でご利用者と話している姿や明るい笑顔でハキハキと働く姿を見て「これだ!」と感じました。

どんな介護職員を目標にしていきますか。

ご利用者の歩まれてきた人生や価値観は、ひとりひとり違うので尊厳の気持ちを忘れない介護職員になることを目標にしています。また、介護はチームでサービス提供をするため職員同士の連携がとても大切だと感じます。職員同士が声をかけ合って思いやりのある介護、先を見通した介護ができるようになりたいと思っています。

今は、デイサービスに勤務しているので「また、来たい!片桐さんに会いたい!」とご利用者に思っていただけるような職員を目指します。

将来は、特別養護老人ホームやヘルパーステーションなど違う事業所も経験して知識や技術を高めて、自分を成長させたいと考えています。

私たちは多種多様な職種がそれぞれの役割を果たすことで利用してくださる方に
「敬老園があって良かった」と思っていただけるようハツラツと毎日を過ごしています。

五感で味わう敬老園の食事 ～栄養部から～ その13

季節を感じるお食事を

介護付き有料老人ホームうえだみなみ敬老園　〒386-0018　上田市常田1-4-12
ケアハウスざいもくちょう敬老園　〒386-0012　上田市中央2-20-15

うえだみなみ敬老園は、居室からは千曲川の清流を臨み、四季折々の風景が満喫できる介護付きの有料老人ホームです。また、同じ建物内には認定こども園と乳児院が併設しているため、日常的に子ども達との交流も行っており、たくさんの笑顔にあふれています。

栄養課では、ご利用者様とのかかわりを大切にし、日々ご利用者様の声をお聴きしながら様々な企画と季節に合わせた希望献立を考えております。8月5日に行われた信州上田大花火大会では、松花堂弁当を召し上がっていただきました。



松花堂弁当メニュー

- いなり寿司
- 太巻き
- 海老フライ
- 唐揚げ
- 卵焼き
- ポテトサラダ
- トウモロコシ
- 枝豆
- 漬物



一方、ケアハウスざいもくちょう敬老園では、毎年恒例のお祭りを行いました。たこ焼き、わたあめ、フランクフルト、かき氷・・・　ひと通り召し上がって満足そうな表情のご利用者様。そして、そんなご利用者様を見て嬉しくなる職員。食を通じて笑顔になる瞬間って素敵だな、と改めて思えるひと時でした。

ご利用者様の毎日の笑顔や楽しみに繋がる食事を提供できるよう、今後も栄養課のチームワークを大切に、あたたかい気持ちでご利用者様に寄り添っていきたいと思います。

うえだみなみ敬老園　栄養課 主任　徳竹 範子
ざいもくちょう敬老園　栄　養　士　飯森 智香

編集後記

皆さんは、「プロフェッショナルとは?」と当然質問された時に即答できますか。私は、考えちゃいます。カッコよく言おうとか、自信を持っていないのか。でも、今回取材にご協力いただいた片桐さんは、「慣れや感覚で仕事をしないこと。必ず確認をすることができること。」と突然の質問にも関わらず即答でした。

取材後、前向きな気持ちになったのは私のほうです。(倉島)